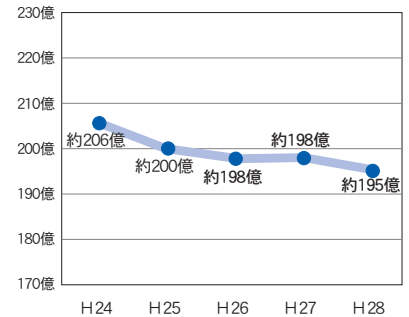


## 地方債

借金残高は194億8,557万円(前年比3億8,386万円減)  
町民一人あたりの借金残高は160万円(前年比1万円減)

平成28年度末の一般会計の地方債残高は、前年比8,869万円減の134億1,713万円となりました。地方債返済額(一時借入利子を除く)は前年比6,537万円減の13億1,100万円となり、決算額の12.2%を占めています。

| 会計区分       | 地方債残高       |
|------------|-------------|
| 一 般        | 134億1,713万円 |
| 簡易水道       | 3億1,803万円   |
| 下水道        | 30億656万円    |
| 水道事業       | 9億2,999万円   |
| 国民健康保険病院事業 | 17億7,839万円  |
| 国民健康保険診療所  | 3,547万円     |
| 合計         | 194億8,557万円 |

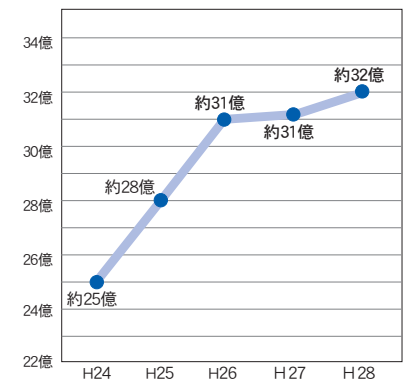


## 基金

預金残高は32億280万円(前年比6,305万円増)  
町民一人あたり26万円(前年比1万円増)

法律や条例によって設置される「基金」は、特定の目的に利用することができます。全会計で17の基金が設置されています。平成28年度は財政の不均衡をならすための財政調整基金に2,648万円、地方債を計画的に減らしていくための減債基金に5万円、その他の特定目的基金に3,652万円を積み立て、基金残高は前年比6,305万円増の32億280万円となりました。

| 区分     | 基金残高       |
|--------|------------|
| 財政調整基金 | 16億5,168万円 |
| 減債基金   | 1億81万円     |
| その他基金  | 14億5,031万円 |
| 合計     | 32億280万円   |



## 家計

町の財政を家計簿に例えると  
年間収入は368万7千円、年間支出は358万2千円になります。

| 収入          |         | 支出            |         |
|-------------|---------|---------------|---------|
| 給料          |         | 食費            |         |
| 町税          | 50万8千円  | 人件費           | 51万4千円  |
| パート・アルバイト収入 |         | 医療費           |         |
| 使用料、手数料など   | 27万5千円  | 医療助成などの扶助費    | 27万5千円  |
| 親からの援助金     |         | 光熱水費          |         |
| 国・道からの補助金や  | 242万7千円 | 物件費、補助金など     | 92万5千円  |
| 地方交付税など     |         | 車などの修理代       |         |
| 銀行からの借金     |         | 施設の維持補修費      | 5万6千円   |
| 町債          | 37万円    | 子供への仕送り       |         |
| 預金の取崩し      | 5万円     | 特別会計・企業会計への補助 | 57万9千円  |
| 前年からの繰越金    |         | 借金の返済         |         |
|             | 5万7千円   | 公債費           | 43万6千円  |
|             |         | 預金            |         |
|             |         | 基金の積立         | 7万1千円   |
| 合計          | 368万7千円 | 資産の増改築・改修     |         |
| 預金の残高       | 104万3千円 | 建設事業・災害復旧     | 72万6千円  |
|             |         | 合計            | 358万2千円 |
|             |         | 借金の残高         | 446万8千円 |

町の財政と家庭の収支では、お金の使い方や規模が違うため、単純に比較することはできませんが、一般会計から介護サービス事業(デイサービスなど)の経費を除いた財政運営の基本的な経費(普通会計)を家計に例えました。

家族が生活するためには、358万2千円が必要となります。しかし、働いて得た自己収入は78万3千円しかないため、279万9千円が不足している状態です。支出の内容を見ても食費や光熱水費、医療費など簡単に減らすことができないものが多いです。このため、親からの仕送りや銀行から借入しなければ生活できない状況となっています。

※約3000倍すると一般会計の決算額になります。

# 里平小学校閉校式



現在の全児童

11月25日、来年3月で閉校となる里平小学校で、閉校式と  
思い出を語る会が挙行されました。

里平小学校は、昭和24年に正和小学校里平分校として開校し、  
以来68年の歴史は地域の方々とともに築いてきた歴史でもあり  
ます。閉校式、思い出を語る会では在校生、卒業生、元山村留  
学生、来賓、地域の方々、約190名が出席し、閉校を惜しみな  
がら、これまでの里平小学校の歴史を振り返りました。

里平小学校は来年4月から厚賀小学校へ統合されます。

## ～ 沿革 ～

- 昭和24年（在籍数26名） 正和小学校里平分校として開校
- 昭和25年（在籍数38名） 門別町立里平小学校として発足
- 昭和26年（在籍数37名） 校舎建設
- 昭和32年（在籍数86名） 里平中学校併置
- 昭和44年（在籍数43名） 中学校が厚賀中学校に統合
- 昭和45年（在籍数18名） 里平小学校単置校となる
- 昭和60年（在籍数18名） 新校舎が完成（現在の校舎）
- 平成28年（在籍数6名） 平成29年度をもって統廃合が決定



開校当時(昭和24年)



新校舎落成(昭和26年)



小中併置時代(昭和32年)



現校舎



平成29年度里平連合大運動会